

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	101	事業名	学校施設環境改善事業 (永崎小学校 校舎地震補強事業)	事業番号	A-2-3
交付団体	いわき市	事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)		
総交付対象事業費	100,639 (千円)	全体事業費	95,466 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災による津波被害を受けた永崎地区では広範囲にわたり家屋や街路、河川などの損壊が甚大であったところである。また、当該地区は、小名浜漁港と江名漁港の両漁港の中間点に位置しており、従来、蒲鉾工場などが立地し、漁業や水産加工業に関係性が強いことから、水産業の復興が当該地区の地域再生の重要な要素となる。</p> <p>水産業に深い関わりがある当該地区では地域住民の結びつきが強く、学校施設は子どもたちが学校生活を送る場であるばかりでなく、地域の行事・会合の会場に頻繁に利用されるなどコミュニティの中核的役割を果たし、また災害時には緊急避難所としての役割を果たす重要な施設である。</p> <p>そのため、同地区住民の避難所としての役割を果たしている「永崎小学校」の施設の耐震化事業を復興事業として実施することとする。</p> <p>なお、当該地区における復興交付金基幹事業としては、その他、「走出防災集団移転促進事業」、「沿岸域復興まちづくり総合支援事業」や市営及び県営の「災害公営住宅整備事業」の実施が計画されており、特に永崎小学校の学区内である小名浜下神白地区に整備する災害公営住宅（市営 190 戸・県営 200 戸整備予定）には、市内外含め約 400 世帯の転入が見込まれ、それに伴い、永崎小学校に転入する児童数の増加が予想される。これらの事業を一体的に行うことにより、永崎地区の安全・安心の確保、災害に強い地域づくり（面的整備）を強力に進めることとする。</p> <p><b>【整備予定施設】</b></p> <p>○永崎小学校</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・校舎地震補強事業（2 棟、事業年度：H25 年度 地震補強工事）</li><li>・校舎概要：鉄筋コンクリート造 4 階建て<ul style="list-style-type: none"><li>：建物の高さ：地上から 4 階床上までの高さ＝11.25m（海拔 14.45m）</li><li>地上から屋上床上までの高さ＝14.85m（海拔 18.05m）</li><li>：4 階部分面積＝699 m<sup>2</sup></li></ul></li></ul> <p>：収容可能人数＝349 人（1 人当たり必要面積 2 m<sup>2</sup>で算出）</p> <p><b>【復興事業計画（第一次）】</b></p> <p>○取組の柱 2 生活環境の整備・充実 (3) 教育環境の整備・充実</p> <p>取組名：学校施設の耐震化の実施</p> <p>取組内容：学校施設の安全性を高めるため、耐震化が必要な学校施設の耐震化を実施する。</p> <p><b>【事業間流用による経費の変更】（平成 30 年 1 月 17 日）</b></p> <p>残事業費を既配分予算の流用により充当することで、効率的な予算執行を図るため、A-4-6 埋蔵文化財発掘調査事業（市内全域）へ 5,173 千円（国費：H25 予算 3,879 千円）を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 100,639 千円（国費：75,479 千円）から 95,466 千円（国費：71,600 千円）に減額。</p>					
当面の事業概要					
平成 25 年度 地震補強工事					
平成 26 年度 地震補強工事					
東日本大震災の被害との関係					
<p><b>1 当地区の被害の特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当地区は、東日本大震災の津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受けた。</li></ul> <p><b>2 居宅（全 410 棟）の損壊状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全壊：114 棟、大規模半壊：73 棟、半壊：63 棟 →半壊以上の合計：250 棟</li><li>（半壊以上の割合 61.0%）</li></ul> <p><b>3 学校の被害状況</b></p> <p>○永崎小学校</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・津波により校舎 1 階水没。</li></ul>					

- ・津波により屋内運動場の床・壁・音響設備損傷。
- ・体育倉庫全壊。

関連する災害復旧事業の概要